

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 761 事業名 和歌山市美術展覧会事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		文化振興費	
	大事業		文化振興事業	
事項		和歌山市美術展覧会事業		

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	4	文化・スポーツの振興
施策	2	芸術・文化の振興
取組	1	市民主体の芸術・文化活動の促進

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間		～	
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	文化振興課	富松 真矢子 (435-1194)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実		
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実		
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実		
その他	○	その他		その他		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	和歌山市における美術工芸の振興と鑑賞愛好の精神を高め、市民の文化水準の向上を図るため、美術展覧会を開催する。	洋画、日本画、書道、写真、彫塑、工芸、いけ花の7部門による公募の展覧会を開催する。				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		開催期間 7月1日～7月26日 第1会期 日本画、いけ花、工芸 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社	開催期間 6月23日～7月19日 第1会期 日本画、いけ花、工芸 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社	開催期間 6月29日～7月24日 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社 朝日新聞和歌山総局 産経新聞社 毎日新聞和歌山支局 和歌山市美術展覧会第60回記念図録の作成	開催期間 7月4日～7月29日 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社 朝日新聞和歌山総局 産経新聞社 毎日新聞和歌山支局	

2 事業コスト

事業費 千円		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費	3,823	3,721	3,823	3,735	5,380	5,279	3,879			
	伸び率 (%)	-	-	0.0%		40.7%		-27.9%			-100.0%
	人件費	常勤職員	5,524	5,430	5,524	7,024	7,024	5,462	5,462		
		非常勤職員		257		92		81	81		
	小計	5,524	5,687	5,524	7,116	7,116	5,543	5,543			
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
その他	639	762	750	729	760	820	809				
一般財源(税等)	3,184	2,959	3,073	3,006	4,620	4,459	3,070				
所要人数	常勤職員	0.72	0.71	0.72	0.92	0.92	0.72	0.72			
	非常勤職員		0.15		0.04	0.04	0.03	0.03			

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	応募者数					年度目標値	600	600	600	600
						実績値	596	563	632	
	単位	人	全体目標値	全体目標達成度	99.5%	年度別達成度	99.3%	93.8%	105.3%	
						実績値	21	21	21	21
	開催日数	日	全体目標値	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%	
						実績値	21	21	21	21
	成果指標	入賞者数					年度目標値	550	550	550
				実績値	535	527	583			
単位		人	全体目標値	全体目標達成度	102.9%	年度別達成度	107.0%	95.8%	106.0%	
						実績値	3400	3400	3400	3400
入場者数					年度目標値	3400	3400	3400	3400	
					実績値	3554	3589	3953		
単位	人	全体目標値	全体目標達成度	108.8%	年度別達成度	104.5%	105.6%	116.3%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載)
	B 見直しのうえで継続 C 終了 D 休止 E 廃止	B 2 コスト削減・成果上昇 B 3 類似事業との統合 B 4 外部委託導入・拡大 B 5 受益者負担の適正化 B 6 終期設定 B 7 その他効率化	

A

担当課評価の根拠	60回を越える公募型の展覧会であり、市民の文化活動の発表の場として、今後も継続する必要がある。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	